

教科名	公民	科目名	現代社会		単位数	2単位
学年	第1学年		男子 7名	女子6名	計 13名	
教科担任氏名	岩 佐 竜 太		使用教科書	現代社会 新訂版 (実教出版)		
科目の目標	人間の尊重と科学的な探求の精神に基づいて、広い視野に立って、現代社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考察す力の基礎を養い、養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。					

評価の観点	趣 旨	配 分
関心・意欲・態度	現代社会における諸課題を扱う中で、社会の在り方や自己とのかかわりに着目するなど、現代社会に対する関心を高めることができたか。	20%
思考・判断・表現	現代社会（自己の形成・国際課題・政治・経済）について、いかに生きるかを主体的に考察し判断することができたか。	30%
技 能	資料などから、自分の考えを深める内容を見つけることができたか。	20%
知識・理解	現代社会の問題について、良識ある公民としての必要な知識と理解をもつことができたか。	30%

月	時間数	学 習 内 容	関・意・態	思判表	技	知・理	評価方法
4月	5h	オリエンテーション 第1章 地球環境問題 1 破壊される地球（1） 2 破壊される地球（2） 3 地球環境問題の取り組み 第2章 資源・エネルギー問題 1 限りある資源	○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	態：ノート 表：発 表 技：資料整理 知：ノート 点検
5月	8h	2 エネルギー開発と利用 3 人口問題と食料・水資源 第3章生命科学と情報技術の問題 1 人間の生死と生命科学 2 遺伝子情報と利用の課題 3 高度情報化社会と情報倫理 第1章 自分らしく生きる 1 青年期とは 2 自己形成の課題（1） 3 自己形成の課題（2）	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	態：ノート 表：発 表 技：資料整理 知：ノート 点検

6月	7 h	4 職業生活と社会参加	○	○	○		
		第2章 人間としてよく生きる				○	態：ノート
		1 哲学と人間	○		○		表：発 表
		2 宗教と人間	○	○		○	技：資料整理
		3 科学と人間	○			○	知：定期考査
		4 自由の実現	○	○		○	
		5 自由と幸福		○	○	○	
		6 人間性の回復と主体性の確立	○	○		○	
7月	6 h	7 他者の尊重	○	○		○	態：ノート
		第3章 日本人としての自覚					表：発 表
		1 古代日本人の思想と仏教思想の展開		○	○	○	技：資料整理
		2 外来思想の受容と日本の思想		○	○	○	知：ノート点検
		第1章 現代国家と民主政治					
		1 民主政治の成立		○	○	○	
		2 民主政治の基本原理解		○	○	○	
		3 民主政治のしくみと課題	○	○		○	
8月	3 h	4 世界の主な政治制度	○	○		○	態：ノート
		第2章 日本国憲法の基本的性格					表：発 表
		1 日本国憲法の成立	○		○		技：資料整理
		2 日本国憲法の基本的性格	○	○		○	知：ノート内容確認
9月	7 h	3 自由に生きる権利	○		○	○	態：ノート
		4 平等に生きる権利	○	○		○	表：発 表
		5 社会権と参政権・請求権			○	○	技：資料整理
		6 新しい人権	○		○	○	知：定期考査
		7 人権保障と公共の福祉	○	○	○		
		8 平和主義とわが国の安全	○			○	
		9 こんにちの防衛問題	○		○	○	
10月	7 h	第3章 日本の政治機構と政治参加					態：ノート
		1 政治機構と国会	○	○		○	表：発 表
		2 行政権と行政機能の拡大	○		○	○	技：資料整理
		3 公正な裁判の保障	○	○		○	知：ノート
		4 地方自治と住民福祉	○	○		○	確認
		5 政党政治	○	○		○	
		6 選挙制度		○	○	○	
		7 世論と政治参加	○	○		○	
11月	7 h	第1章 現代の経済社会					
		1 経済主体と経済活動の意義	○	○	○		
		2 経済社会の変容	○	○		○	

		3 市場のしくみ	○	○			態：ノート
		4 市場の失敗	○	○		○	表：発 表
		5 現代の企業		○	○	○	技：資料整理
		6 国民所得	○		○	○	知：定期考査
12 月	6 h	7 経済成長と国民の福祉		○	○	○	態：ノート 表：発 表 技：資料整理 知：ノート内 容確認
		8 金融の役割	○		○	○	
		9 日本銀行の役割	○		○	○	
		10 財政の役割と租税	○	○		○	
		11 日本の税制課題	○	○		○	
		第2章日本経済の特質と国民生活					
		1 戦後復興から高度経済成長へ	○	○		○	
1 月	5 h	2 安定成長からバブル経済へ	○		○	○	態：ノート
		3 日本経済の課題		○			表：発 表
		4 日本の中小企業	○		○	○	技：資料整理
		5 日本の農業		○	○	○	知：ノート内
		6 消費者問題	○		○	○	容確認
2 月	4 h	7 公害の防止と環境保全	○	○		○	態：ノート
		8 労働問題と労働者の権利	○	○	○		表：発 表
		9 こんにちの労働問題		○	○	○	技：資料整理
		10 社会保障の役割と制度課題	○	○		○	知：定期考査
3 月	5 h	第1章 国際政治の動向					態：ノート
		1 国際社会と国際法・国際政治		○	○	○	表：発 表
		2 国際連合と国際協力ほか		○	○	○	技：資料確認
		第2章 国際経済の動向と協力					知：ノート内
		1 貿易と国際収支		○	○	○	容確認
		2 外国為替のしくみ	○		○	○	
		3 まとめ こんにちの国際経済	○		○	○	